

駅とまちを一体で整備した「虎ノ門ヒルズ駅整備事業」が
3つの賞を受賞しました
土木学会賞<技術賞・IIグループ>、日本都市計画学会賞<計画設計賞>
全建賞<一般枠・インフラの部>

独立行政法人都市再生機構(以下「UR都市機構」)が整備を進める「地下鉄日比谷線虎ノ門ヒルズ駅整備事業」が、「令和5年度土木学会賞」技術賞・IIグループ、「2023年度日本都市計画学会賞」計画設計賞、「令和5年度全建賞」一般枠・インフラの部において、それぞれ受賞いたしました。

■土木学会賞 <技術賞・IIグループ>

「土木学会賞」は、1920(大正9)年に「土木賞」として創設され、100余年の伝統に基づく権威ある表彰制度です。技術賞・IIグループは、土木技術の発展に顕著な貢献をなし、社会の発展に寄与したと認められる画期的なプロジェクト(新設プロジェクトのみならず更新やリノベーションプロジェクト等も含む)が表彰されます。

【受賞事業】まちづくりと一体となった鉄道新駅の整備

～日比谷線新駅整備事業と虎ノ門再開発事業～

【受賞者】 東京地下鉄株式会社、UR都市機構、森ビル株式会社

【選定理由】

事業の構想段階から多様な関係者が強固な協力関係を築き、地下鉄新駅と都市開発事業とが一体となってまちづくりを実現した。本成果は、東京都心部のみならず、多くの関係者が関わる都市開発事業や、今後起こりうる都市開発事業と一体となった地下鉄既存駅機能更新を円滑に進める上で先進的な事例であり、総合的な業績が高いことを評価され、技術賞に値するものとして認められた。

■日本都市計画学会賞 <計画設計賞>

「日本都市計画学会賞」は、1960年に創設された、都市計画に関し顕著な貢献をしたと認められる研究及び業績を成した者に対し授与される賞です。

【受賞事業】地下鉄駅とまちの一体的な計画・設計・施行・管理の取組

～日比谷線新駅整備事業と虎ノ門ヒルズステーションタワー～

【受賞者】 UR都市機構、東京地下鉄株式会社、虎ノ門一・二丁目地区市街地再開発組合、森ビル株式会社

【授賞理由】

地下鉄駅とまちが視覚的・空間的・防災面において一体となった空間を実現したものの。特に公共空間は、人流のダイナミズムを可視化しつつ、明解な動線設計で万人に使いやすい空間を創出。事業構想段階から、都市開発事業者と鉄道事業者、学識経験者、行政など複数の関係者が長期間にわたって協議を重ね、実現に至ったものであり、以下を評価。

①地下鉄駅と歩行者空間、超高層ビルの一体的な空間の実現 ②所有者・管理者の異なる地下鉄駅と地下鉄駅前広場、再開発ビルの全体管理を行う防災システム ③計画・設計・施工すべての段階において関係者間で勉強会や調整会議を継続的に行った綿密な調整プロセス。特に、利用者の集中する都心の地下鉄駅において権利者や管理者が複数いる公共的空間のソフト面の防災体制を整えたことは、今後のモデルとなるものであり、計画設計賞に相応しいと判断した。

■全建賞 <一般枠・インフラの部>

「全建賞」は、我が国の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進するために設けられた歴史と伝統のある賞で、昭和28年の創設以来、日本の社会経済活動を支える根幹的なインフラ整備や国民ニーズに沿った幾多の取組みが表彰されてきました。

【受賞事業】『駅・まち一体』地下鉄日比谷線新駅整備事業
～虎ノ門ヒルズ駅の一部完成による本格開業～

【受賞者】 UR都市機構東日本都市再生本部

【授賞理由】

再開発ビル内の新たな駅広場に接続する等のまちと一体となった新駅整備。地下鉄日比谷線の営業線下かつ国道1号直下という非常に厳しい施工制約条件のもと、新駅を段階的に整備した点や、隣接する再開発ビルをはじめとした多岐にわたる関係者との調整を経て、駅とまちが一体となった「拠点インフラ」として完成した点を評価。



表彰式典の様子（日本都市計画学会賞・設計計画賞）



虎ノ門ヒルズ駅と駅まち一体のまちづくり 断面図

今後も、関係機関及び周辺再開発事業との連携・調整を図り、国際都市東京を象徴する事業において、利便性や防災性の高い整備を進めてまいります。

※このニュースリリースは、URクラブ、都庁記者クラブに配信しています。

◆本件に関する問い合わせ先

UR都市機構 東日本都市再生本部 総務部総務課 電話:03-5323-0625

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



UR 都市機構は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。